



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 ニチアス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5393 URL http://www.nichias.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 俊之
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 富田 雅行 (TEL) (03)4413-1111
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	140,870	8.3	15,072	5.5	15,698	9.6	10,667	9.8
29年3月期第3四半期	130,035	5.9	14,285	44.1	14,318	39.0	9,715	47.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 13,716百万円(58.3%) 29年3月期第3四半期 8,663百万円(48.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	79.38	79.37
29年3月期第3四半期	73.12	71.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	189,846	105,827	55.5
29年3月期	175,999	97,890	55.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 105,302百万円 29年3月期 97,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
30年3月期	—	14.00	—		
30年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	5.3	19,700	0.5	19,900	0.7	13,500	0.7	100.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	135,623,834株	29年3月期	135,623,834株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,575,378株	29年3月期	15,356株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	134,393,086株	29年3月期3Q	132,875,848株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足説明資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境は改善基調で推移し、全体としては緩やかな景気回復が続きました。また、海外では米国経済が底堅く推移し、中国をはじめとする新興国では景気に持ち直しの動きが見られました。

このような状況の中、半導体製造装置向け製品の需要が高水準で推移した高機能製品部門と平成28年12月末に子会社が増加した自動車部品部門を中心に売上高が増加したため、当社グループの売上高は、前年同四半期に対し8.3%増の1,408億70百万円となりました。

一方利益面では、営業利益が150億72百万円、経常利益が156億98百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が106億67百万円と前年同四半期と比較し、それぞれ5.5%、9.6%、9.8%の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の状況は以下のとおりです。

プラント向け工事・販売については、建設工事需要を取り込んだ工事部門が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し1.1%増の380億53百万円となりました。

工業製品については、ふっ素樹脂製品、無機断熱材、環境製品等の需要が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し6.2%増の325億54百万円となりました。

高機能製品については、半導体・液晶製造装置向け関連製品の需要が高水準で推移したため、売上高は前年同四半期に対し27.9%増の176億78百万円となりました。

自動車部品については、北米、欧州を中心に海外需要が堅調に推移する中、平成28年12月末に連結子会社化した株式会社APJが売上に寄与したため、売上高は前年同四半期に対し20.9%増の328億55百万円となりました。

建材については、巻付け耐火被覆材の需要が増加しましたが、フロア工事は当四半期に完成計上する案件が少なかったため、売上高は前年同四半期に対し5.0%減の197億29百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が77億40百万円減少しましたが、未成工事支出金が72億15百万円、投資有価証券が54億93百万円、建物及び構築物（純額）が37億83百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して138億46百万円増加の1,898億46百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、未払法人税等が23億40百万円減少しましたが、未成工事受入金が56億84百万円、支払手形及び買掛金が18億38百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して59億9百万円増加の840億18百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、自己株式の取得により20億18百万円減少しましたが、利益剰余金が68億92百万円、その他有価証券評価差額金が25億59百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して79億37百万円増加の1,058億27百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して78億40百万円減少し213億58百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は94億77百万円（前年同四半期は153億80百万円の獲得）となりました。

これは、未成工事支出金の増加72億12百万円、法人税等の支払66億62百万円、たな卸資産の増加13億2百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益153億22百万円、未成工事受入金の増加56億77百万円、減価償却費34億37百万円等により資金が増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は109億40百万円（前年同四半期は79億30百万円の支出）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出90億69百万円、子会社株式の取得による支出16億93百万円等により資金が減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は61億68百万円（前年同四半期は26億67百万円の支出）となりました。

これは、配当金の支払36億69百万円、自己株式の取得20億18百万円等により資金が減少したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しております。そのため、現時点において平成29年5月8日に発表いたしました平成30年3月期の通期の業績予想は修正しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,881	22,140
受取手形及び売掛金	30,595	31,640
電子記録債権	8,569	9,541
完成工事未収入金	13,334	11,506
商品及び製品	10,121	10,397
仕掛品	1,824	2,183
原材料及び貯蔵品	6,110	7,016
未成工事支出金	6,590	13,806
繰延税金資産	1,795	1,423
その他	3,323	4,119
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	112,142	113,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,649	47,811
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,598	△29,978
建物及び構築物(純額)	14,050	17,833
機械装置及び運搬具	66,212	66,424
減価償却累計額及び減損損失累計額	△57,503	△56,829
機械装置及び運搬具(純額)	8,708	9,594
土地	14,053	14,004
リース資産	290	399
減価償却累計額	△142	△147
リース資産(純額)	147	252
建設仮勘定	4,832	6,949
その他	8,040	8,188
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,156	△7,310
その他(純額)	884	878
有形固定資産合計	42,676	49,513
無形固定資産		
ソフトウェア	1,195	931
その他	399	361
無形固定資産合計	1,595	1,292
投資その他の資産		
投資有価証券	14,564	20,057
退職給付に係る資産	462	585
繰延税金資産	801	787
その他	3,808	3,916
貸倒引当金	△52	△80
投資その他の資産合計	19,585	25,267
固定資産合計	63,857	76,074
資産合計	175,999	189,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,913	22,751
電子記録債務	9,677	10,146
短期借入金	10,817	11,085
未払金	5,075	4,731
未払法人税等	3,632	1,292
未成工事受入金	1,826	7,510
賞与引当金	2,755	2,105
その他	3,983	4,519
流動負債合計	58,681	64,142
固定負債		
社債	10,000	9,200
長期借入金	1,801	1,500
繰延税金負債	1,715	2,884
退職給付に係る負債	3,987	4,163
訴訟損失引当金	—	92
その他	1,923	2,035
固定負債合計	19,427	19,876
負債合計	78,109	84,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,128	12,128
資本剰余金	13,832	13,857
利益剰余金	68,498	75,391
自己株式	△16	△2,034
株主資本合計	94,443	99,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,098	8,657
為替換算調整勘定	△432	△217
退職給付に係る調整累計額	△2,741	△2,480
その他の包括利益累計額合計	2,923	5,959
非支配株主持分	523	525
純資産合計	97,890	105,827
負債純資産合計	175,999	189,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	93,925	105,609
完成工事高	36,110	35,260
売上高合計	130,035	140,870
売上原価		
商品及び製品売上原価	66,580	75,881
完成工事原価	30,442	30,034
売上原価合計	97,023	105,916
売上総利益	33,012	34,954
販売費及び一般管理費		
販売費	5,745	6,140
一般管理費	12,981	13,742
販売費及び一般管理費合計	18,726	19,882
営業利益	14,285	15,072
営業外収益		
受取利息	30	44
受取配当金	312	321
為替差益	—	60
受取賃貸料	232	247
持分法による投資利益	48	51
その他	250	207
営業外収益合計	874	932
営業外費用		
支払利息	135	118
為替差損	477	—
その他	228	187
営業外費用合計	841	305
経常利益	14,318	15,698
特別利益		
固定資産売却益	7	52
特別利益合計	7	52
特別損失		
設備休止損失	—	173
訴訟損失引当金繰入額	—	92
固定資産除売却損	154	162
災害による損失	207	—
特別損失合計	361	428
税金等調整前四半期純利益	13,964	15,322
法人税、住民税及び事業税	3,768	4,264
法人税等調整額	432	372
法人税等合計	4,201	4,636
四半期純利益	9,763	10,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,715	10,667

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	9,763	10,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,125	2,559
為替換算調整勘定	△2,542	208
退職給付に係る調整額	317	261
その他の包括利益合計	△1,099	3,030
四半期包括利益	8,663	13,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,645	13,703
非支配株主に係る四半期包括利益	18	13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,964	15,322
減価償却費	2,823	3,437
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	65	175
賞与引当金の増減額(△は減少)	△529	△653
受取利息及び受取配当金	△342	△365
支払利息	135	118
為替差損益(△は益)	260	236
売上債権の増減額(△は増加)	1,479	△137
たな卸資産の増減額(△は増加)	△582	△1,302
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△3,007	△7,212
仕入債務の増減額(△は減少)	2,825	1,127
未払金の増減額(△は減少)	△275	△410
未払費用の増減額(△は減少)	22	△419
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,177	5,677
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△228	△122
その他	954	395
小計	19,744	15,866
利息及び配当金の受取額	342	365
利息の支払額	△138	△129
法人税等の支払額	△4,567	△6,662
法人税等の還付額	—	37
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,380	9,477
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△118	△71
子会社株式の取得による支出	△53	△1,693
有形固定資産の取得による支出	△5,900	△9,069
有形固定資産の売却による収入	70	109
無形固定資産の取得による支出	△121	△131
貸付けによる支出	△1	△196
貸付金の回収による収入	26	674
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,783	—
その他	△48	△560
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,930	△10,940
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	628	△20
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△1,100	△14
社債の発行による収入	1,983	—
社債の償還による支出	—	△400
配当金の支払額	△3,088	△3,669
自己株式の純増減額(△は増加)	△1,518	△2,018
非支配株主への配当金の支払額	△11	△4
その他	△61	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,667	△6,168
現金及び現金同等物に係る換算差額	△735	△209
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,047	△7,840
現金及び現金同等物の期首残高	19,800	29,198
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,848	21,358

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成29年5月8日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式1,546,000株を取得いたしました。

この自己株式の取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,018百万円増加し、当第3四半期連結累計期間末において自己株式の額が2,034百万円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	37,627	30,664	13,818	27,166	20,758	130,035	—	130,035
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,922	—	—	—	5,922	△5,922	—
計	37,627	36,586	13,818	27,166	20,758	135,958	△5,922	130,035
セグメント利益	3,160	4,580	2,497	3,244	802	14,285	—	14,285

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	38,053	32,554	17,678	32,855	19,729	140,870	—	140,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,722	—	—	—	5,722	△5,722	—
計	38,053	38,276	17,678	32,855	19,729	146,592	△5,722	140,870
セグメント利益	2,525	4,939	3,409	3,548	649	15,072	—	15,072

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

3. 補足説明資料

平成30年3月期 第3四半期決算発表 補足資料

平成30年 2月 5日

ニチアス株式会社

(1) 連結主要数値の推移

(単位:百万円)

	第3四半期累計			通期					
	平成29年3月期	平成30年3月期		平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期	
	実績	実績	前期比増減率	実績	実績	実績	実績	予想	前期比増減率
売上高	130,035	140,870	8.3%	147,118	158,939	170,430	180,363	190,000	5.3%
営業利益	14,285	15,072	5.5%	10,216	11,490	15,104	19,600	19,700	0.5%
営業利益率(%)	11.0%	10.7%		6.9%	7.2%	8.9%	10.9%	10.4%	
経常利益	14,318	15,698	9.6%	11,057	12,913	15,480	19,756	19,900	0.7%
経常利益率(%)	11.0%	11.1%		7.5%	8.1%	9.1%	11.0%	10.5%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,715	10,667	9.8%	6,317	7,532	6,669	13,409	13,500	0.7%
当期純利益率(%)	7.5%	7.6%		4.3%	4.7%	3.9%	7.4%	7.1%	
1株当たり当期純利益(円)	73.12	79.38	8.6%	52.89	62.84	51.88	100.41	100.56	0.1%
総資産	167,664	189,846	13.2%	141,311	156,234	154,922	175,999	—	—
純資産	92,155	105,827	14.8%	67,956	78,893	85,665	97,890	—	—
自己資本	91,362	105,302	15.3%	67,276	78,132	84,879	97,367	—	—
自己資本比率(%)	54.5%	55.5%		47.6%	50.0%	54.8%	55.3%	—	—
有利子負債	26,040	23,722	△ 8.9%	33,825	33,830	25,840	23,976	—	—
有利子負債比率(%)	15.5%	12.5%		23.9%	21.7%	16.7%	13.6%	—	—
設備投資額	6,366	9,857	54.8%	8,299	2,788	4,287	9,775	15,000	53.4%
減価償却費	2,823	3,437	21.7%	3,802	4,659	4,598	3,969	4,900	23.5%
研究開発費	3,971	4,400	10.8%	5,545	5,602	5,460	5,446	5,500	1.0%

(2) 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	平成29年3月期				平成30年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前期比増減率
売上高	39,230	45,473	45,332	50,327	44,424	47,679	48,767	7.6%
営業利益	3,876	5,000	5,408	5,315	4,661	4,910	5,500	1.7%
営業利益率(%)	9.9%	11.0%	11.9%	10.6%	10.5%	10.3%	11.3%	
経常利益	3,639	4,716	5,962	5,438	4,831	5,048	5,818	△ 2.4%
経常利益率(%)	9.3%	10.4%	13.2%	10.8%	10.9%	10.6%	11.9%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,378	3,275	4,062	3,693	3,400	3,351	3,915	△ 3.6%
当期純利益率(%)	6.1%	7.2%	9.0%	7.3%	7.7%	7.0%	8.0%	

※本資料に掲載されている現在の計画、見通しなどのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、

これらは現在入手可能な情報から得られたデータを会社の判断に基づいて示しております。

従って、実際の業績は様々な要因により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。